

大北小スタンダード

次の内容をお子さんと一緒にご確認ください。

家庭や学校での「基本的な生活習慣・学習習慣」を定着させましょう。

生活面

- 朝食は毎日しっかり食べるようにしましょう。
- よりよい睡眠をとるようにしましょう。
- テレビやゲーム、タブレットなどの使用時間をなどについて約束をつくり、守りましょう。
- 家庭で読書をする時間を設け、本の内容などについて親子で話してみましょう。
- 親子一緒に過ごす時間をつくり、会話のキャッチボールをしましょう。
- 休みの日も60分は、運動したり散歩したりするなど、体を積極的に動かしましょう。

学習面

- 宿題は、毎日確認し、必ず取り組みましょう。終わったら、お家の人に報告しましょう。
- 難しい問題やできない問題でもあきらめず、じっくりと考えましょう。
- ふだんから、学習計画表を作成し、計画的に学習に取り組みましょう。

学校への服装

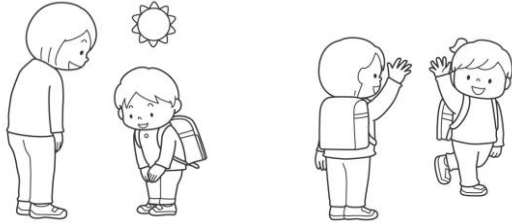
- 衣服は、清潔なもの、安全で動きやすいもので登校しましょう。
- ハンカチとティッシュを身に付けましょう。(ケースを使用する場合、安全上斜めがけは不可)
- 外靴は、体育の時間を考えて、運動ができる靴を履きましょう。

～学校へ持って行く物には、必ず記名をしましょう。～

生活編

あいさつ

- 自分から進んでさわやかなあいさつをします。
- 呼ばれたら、声に出して返事をします。



じかん まも 時間を守る

- 授業や休み時間などの開始・終了時刻を守ります。

ことば 言葉づかい

- だれもが気持ちのよい生活ができるようやさしい言葉づかいを心がけましょう。

とうげこう しかた 登下校の仕方

- 校帽をかぶりましょう。
- 決められた通学路を通りましょう。
- 登下校の時間を守りましょう。
(登校時間8:10~8:20)
- 交通ルールを守りましょう。
- 途中で忘れ物に気が付いても家に取りに帰りません。

ふくそう 服装

- 校舎内、授業中など時や場所、状況に応じた服装をしましょう。
(マフラーや耳当て、手袋など)
- 上ばきの甲の部分と後ろの部分に、クラスと名前を書きましょう。

もの ととの 物の 整え方

- 靴箱、かさ立て、ロッカー、廊下フック、机の中など、ルールを守って、自分も友達も使いやすいように整理整頓をしましょう。

なふだ 名札 (1年生のみ)

- 登校したら、名札を誰からも見えるように左胸につけ、帰るときは外しましょう。

がくしゅうようぐ も もの 学習用具・持ち物

クラス名と記名を忘れずに

- 筆箱は、無地の箱型で1本1本の鉛筆が固定できるもの。
- Bまたは2B (高学年はHBも可) の鉛筆4~6本。
赤鉛筆1本。白い消しゴム 黒の油性ペン (ネームペン)。
筆箱に入る長さの直定規 (透明なものがよい。折りたたみは不可)。
- ※シャーペンは、筆圧が安定せず芯が折れやすいため不可。
- 無地の下敷き ○色鉛筆 (12色)
- ハンカチ、ティッシュ (ハンカチは毎日取り替えて清潔に。)
- 給食用ナフキン、口拭きタオル (毎日取り替えて清潔に。)
- ※下校後、忘れ物は取りに来ません。(どうしても必要なものは例外です。取りにくる場合はお家の人と一緒に、学校に来たら、まず警備員さん、職員室に声をかけてください。)

きゅうしょくとうばん 給食当番

- ・石けんできれいに手を洗います。
- ・白衣、帽子をつけ、マスクをします。
- ・長い髪は結び、帽子の中に入れます。
- ・白衣は床などに置きません。
- ・白衣を着たまま、
トイレに行きません。



たんまつ タブレット端末 学習用具の一つとして扱います。

- 児童の学習や学校との連絡のために使用します。 ○毎日、ご家庭で充電をお願いします。
- 相手の気持ちを考えて発言 (発信) します。 ○学校 (学童)、家庭以外では使いません。

学習編

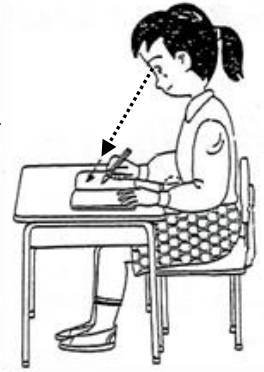
学習の始め方・終わり方

- ①姿勢を正しくして心の準備をします。 ②全員であいさつをします。

姿勢・椅子のすわり方

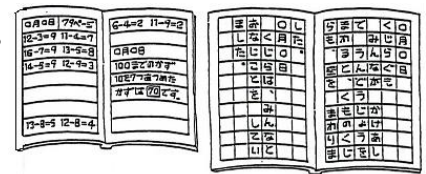
「ピン・ピタ・グー」

- <ポイント> ★背筋は「ピン」
★足のうらは床に「ピタ」
★おなかと机の間は「グー」ひとつあける。



ノートの使い方

- 決められたノートを使います。 ○日付、めあてを記入します。
○正しい鉛筆の持ち方で書きます。 ○下敷きをして書きます。
○定規を使って線をひきます。
○ノートを忘れたら先生に伝え、代替りの所定の用紙に書きます。



発言の仕方・話し方

- だまって手を挙げます。
○名前を呼ばれるまで待ちます。
○名前を呼ばれたら「はい」と返事をします。

《話し方名人》（声のものさしを使って）

- ①聞き手を見る。
- ②声の大きさに気を付ける。
- ③ていねいな言葉で最後まで話す。

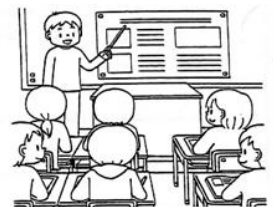


プラスα
最後に、質問やつけたしなどが
ないか聞いて対話的に
学びましょう。

話の聞き方

- 先生や友達が話している時は、話の内容を
考えながら静かに聞く。

- 《聞き方名人》
- ①話し手を見る。
 - ②最後まで聞く。
 - ③うなずきながら聞く。



プラスα
リモート学習の時は、必要なことなどについて
メモを取りながら聞きましょう。

体育の時の服装

- 紅白帽をかぶり、上着の裾はズボンの中に入れます。
○長い髪の毛は、動きやすいように束ねたり留めたりします。
○冬は上にトレーナーを着ても構いません。（体育着として使用）
（フードやひも、ファスナーのあるもの、飾りのついたものは不可）
○見学する場合は、必ず保護者が連絡帳で知らせます。

家庭学習の習慣化へのお願い

①学年×10分+10分が大北小の家庭学習の目標です。

学習計画を立てて、1年生20分、2年生30分、3年生40分、4年生50分、5年生60分、6年生70分を目標に、毎日家庭学習に取り組みましょう。

②ながら勉強はやめて、時間を決めて集中して取り組みましょう。

テレビを見ながら、音楽を聞きながら、おかしを食べながらなどの「ながら勉強」はやめましょう。机の上は勉強道具だけにして、きれいな机の上で集中して学習に取り組みましょう。

③よい姿勢で学習に取り組みましょう。

学習に取り組む時はよい姿勢で取り組み、ていねいな字で書きましょう。

④復習を大切に取り組みましょう。

応用編：興味を高める予習や探究心を伸ばす自主学習に取り組みましょう。

その日のうちに学習したことを復習することで力が付いていきます。教科書をもう一度読んだり、問題をもう一度やってみたり、ドリルにくり返し取り組んだりしてみましょう。

また、教科書の、今後学習する単元のところを読んで、分からない言葉を調べる等、予習にも取り組みましょう。次の学習への興味が高まります。終わったら、明日の用意を忘れずにしましょう。

《宿題以外にもこんな自主学習に取り組んでみましょう！》

自主学習のヒント					
1年	2年	3年	4年	5年	6年
音読・視写			音読（国語以外の教科書も読む。）		
読書（成長に合わせて、幅広く。記録をつける。）					
日記（3～5行）	日記（学年が上がるに従い、行動や様子、気持ちや考えを多く表現する。）				
ひらがな練習 漢字練習	新出漢字練習 熟語作り・短文作り		新出漢字の練習、既習漢字の練習 教科書の重要語句の意味調べ・熟語作り		
言葉遊び（文作り・しりとり等）	漢字しりとり		新聞のスクラップ（ニュース紹介）		
たし算・ひき算	たし算ひき算 （二桁） 九九暗唱	九九暗唱 かけ算、わり算	計算問題の繰り返し練習 （答え合わせ後、間違ったところを直す。） 調べ学習 家でやっている問題集 苦手な学習こそチャレンジ！ 学校で学習したことの復習（振り返り） 分からない言葉について調べる等の予習		
タブレットによる学習（使用する時間を決めて取り組みましょう。）					

保護者のかかわり方					
1年	2年	3年	4年	5年	6年
☆家の方が点検します。 ☆できる限りそばにいて、頑張ったことをほめ、やり遂げた喜びと自信をもたせるようにしましょう。		☆家の人と一緒に確認します。 ☆頑張ったことをほめたり、小さな目標の立て方や成功イメージがもてるようなアドバイスをしたりしましょう。		☆取り組めたかどうかを家の人に児童自ら報告させましょう。 ☆社会的な出来事について意見を交流したり、一緒に読書をして感想を述べ合ったりしましょう。	
☆自主的に学習が進められるように、環境を整えましょう。（テレビを消す、保護者も読書をする等） ☆タブレット端末も学習道具の一つ。お子さんが何に取り組んでいるのか確認しましょう。 ☆タブレット端末等使用に関して、使用時間や頻度など、家庭でのルールを決めましょう。					